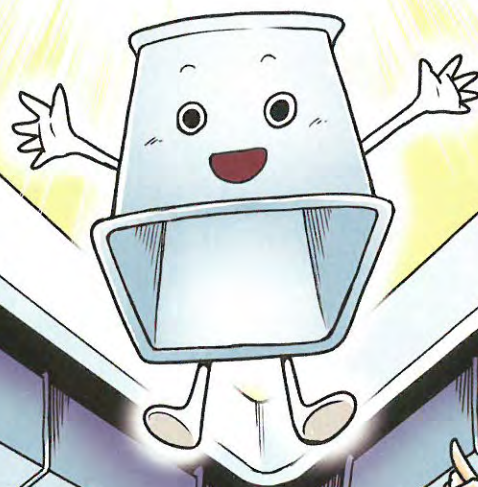


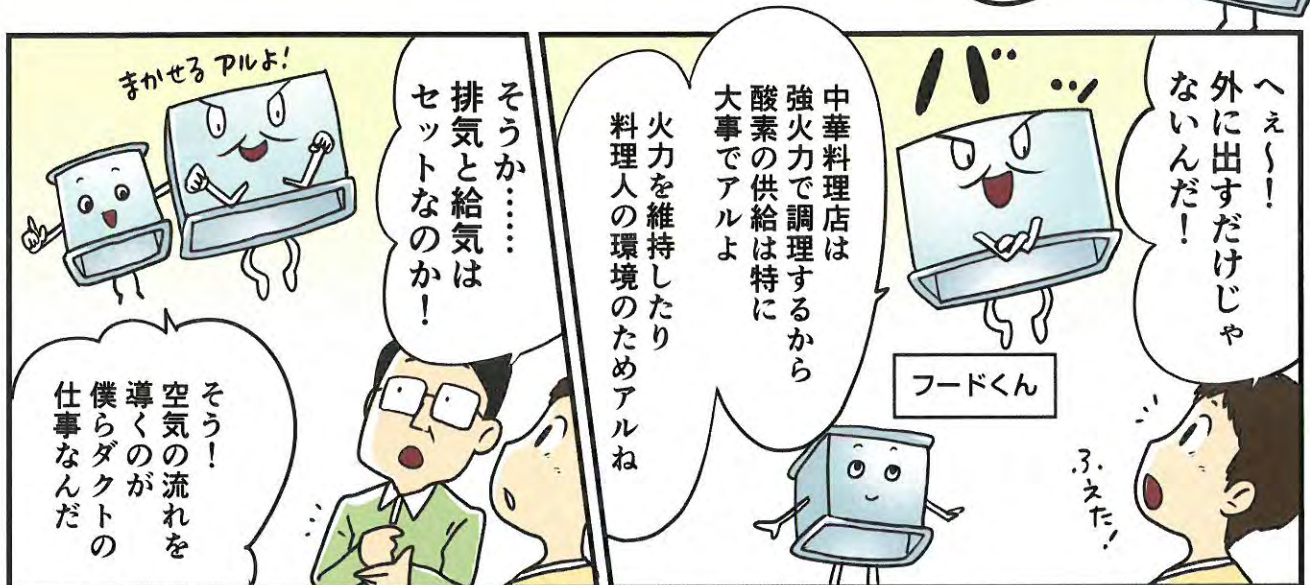
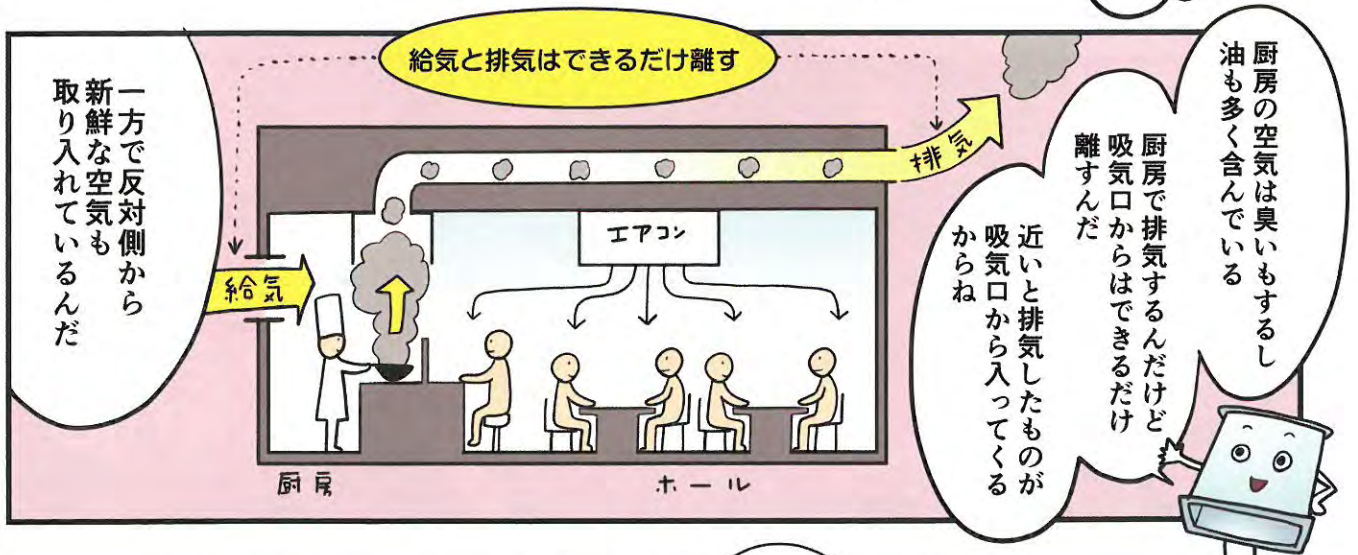
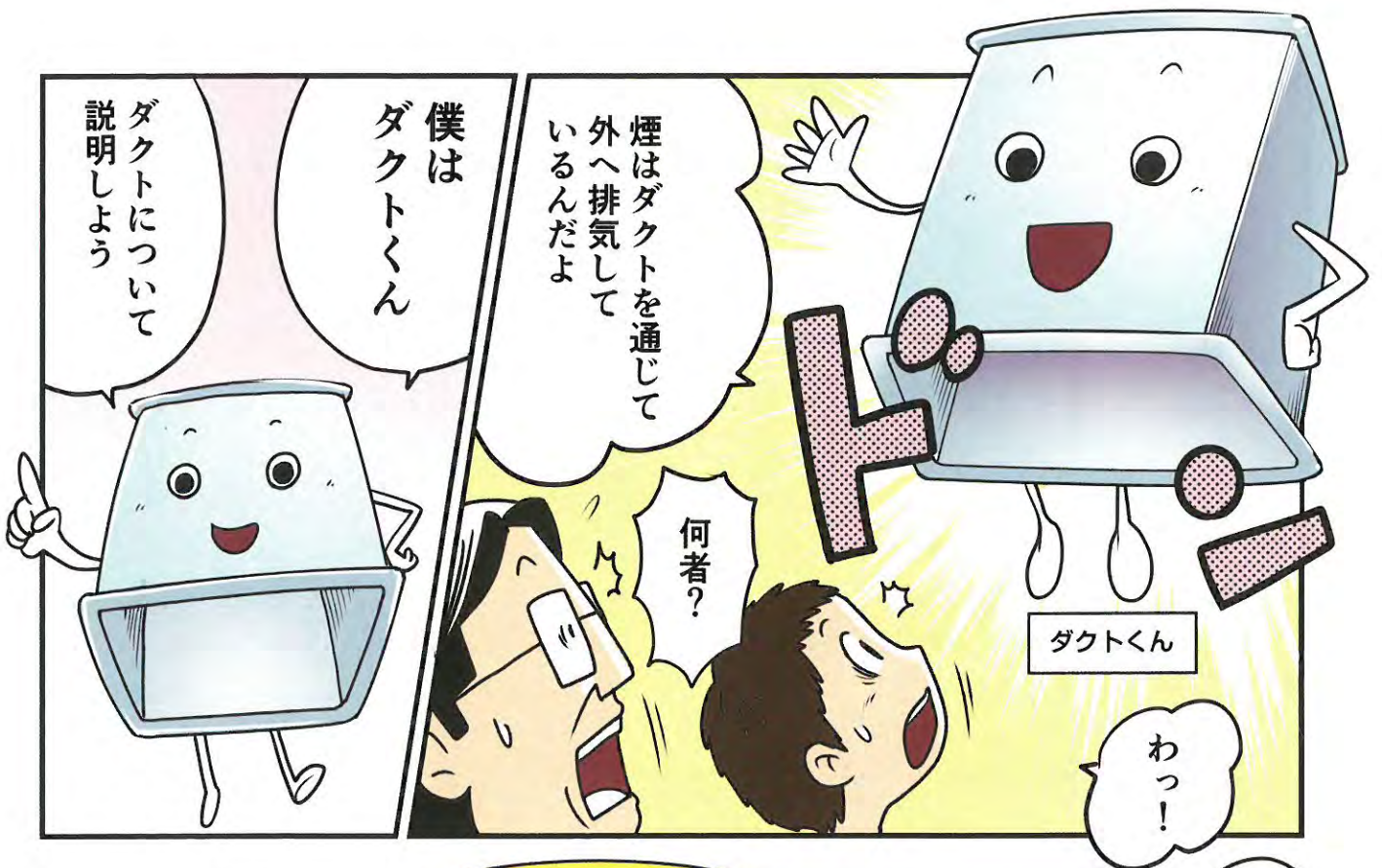
おしえて ダクトくん

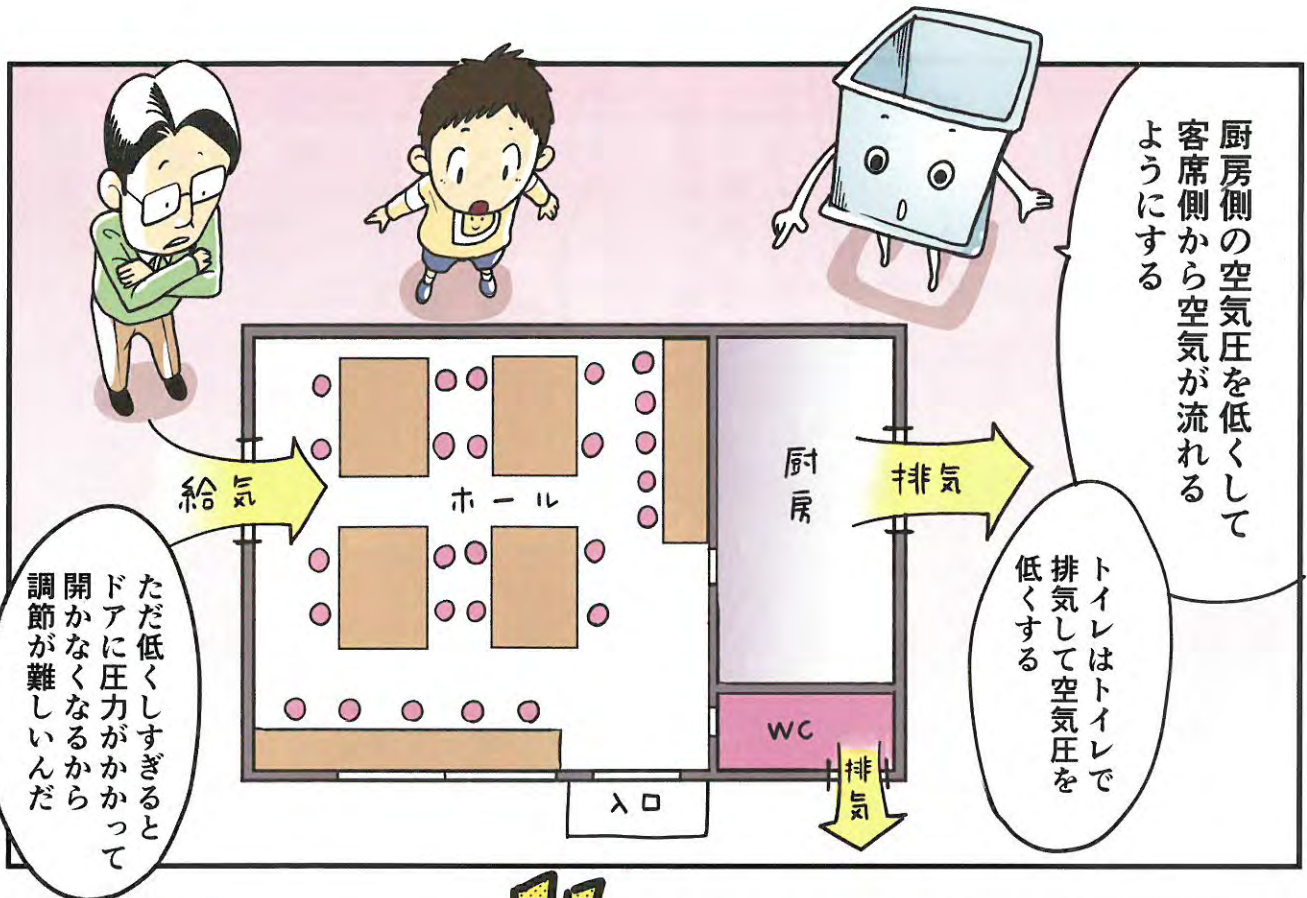
ダクトのはたらき教えます!!



一般社団法人
全国ダクト工業団体連合会







厨房側の空気圧を低くして
客席側から空気が流れる
ようにする

トイレはトイレで
排気して空気圧を
低くする

給気

ホール

厨房

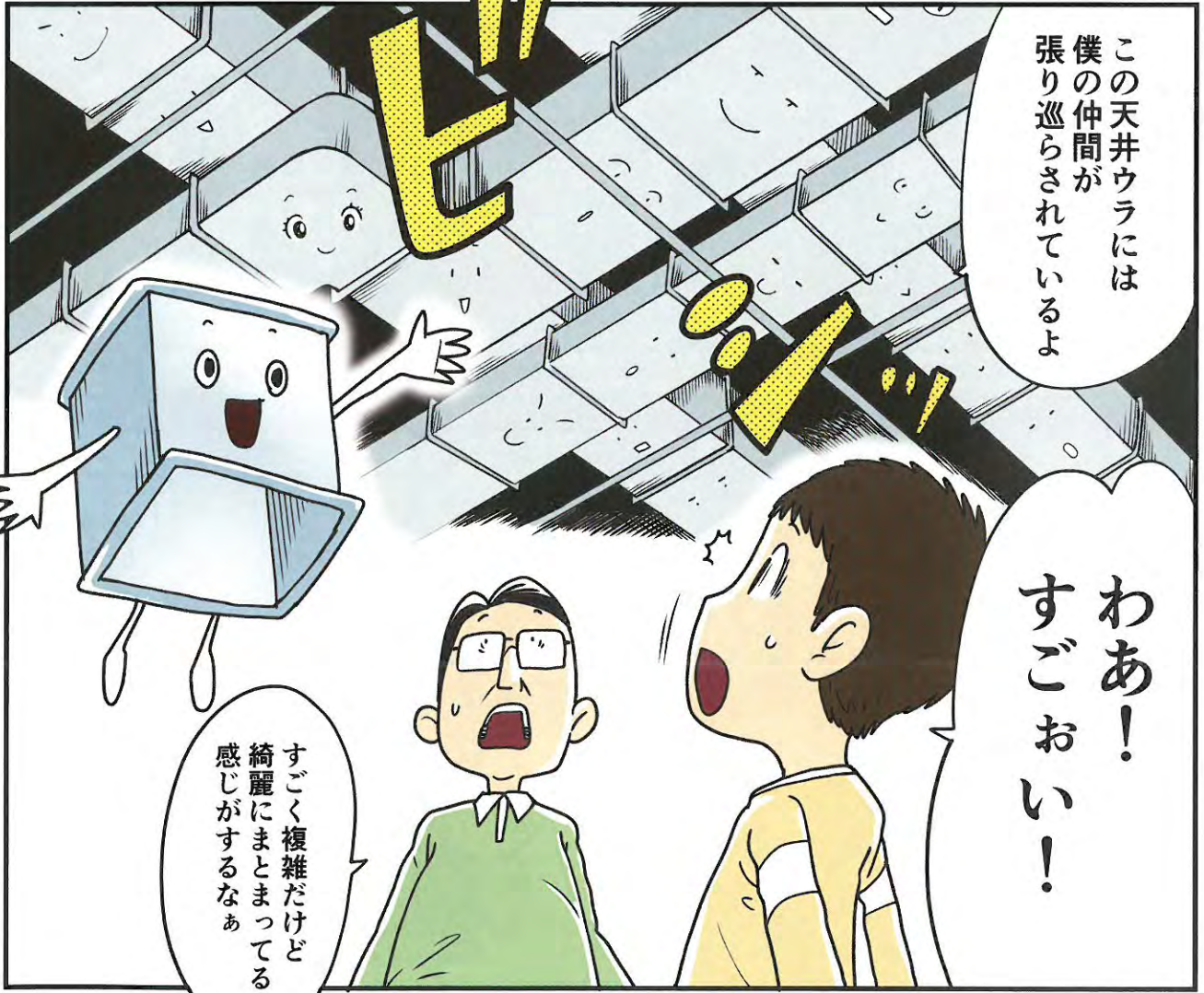
排气

WC

排气

入口

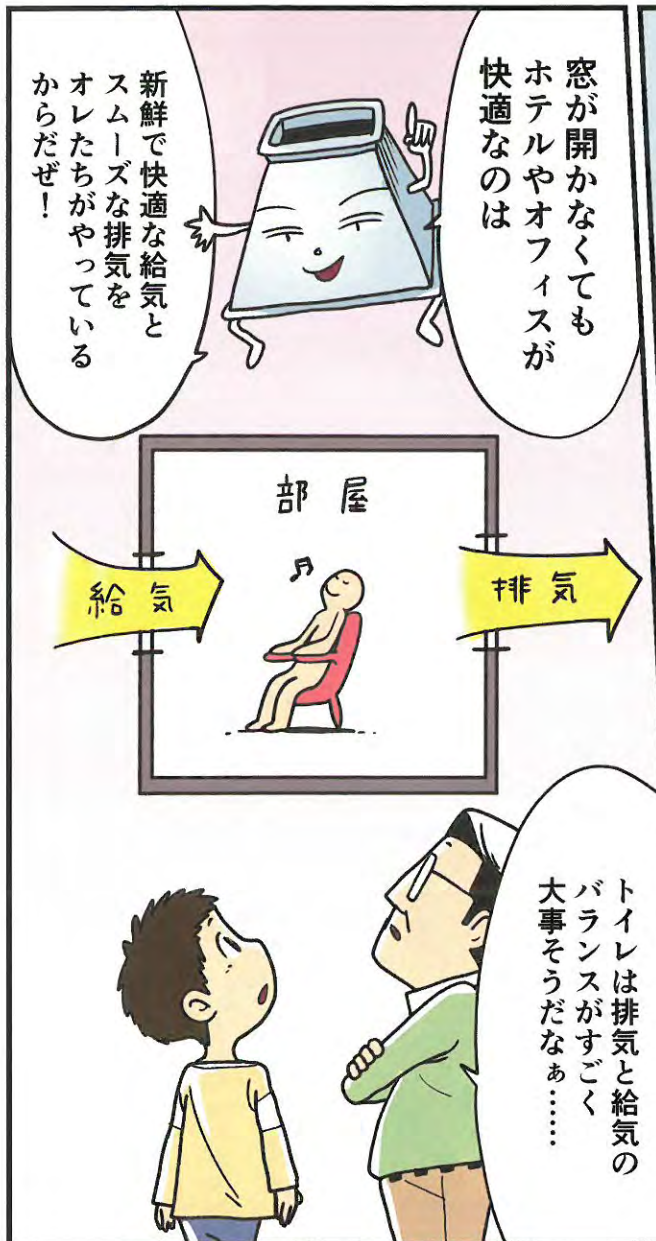
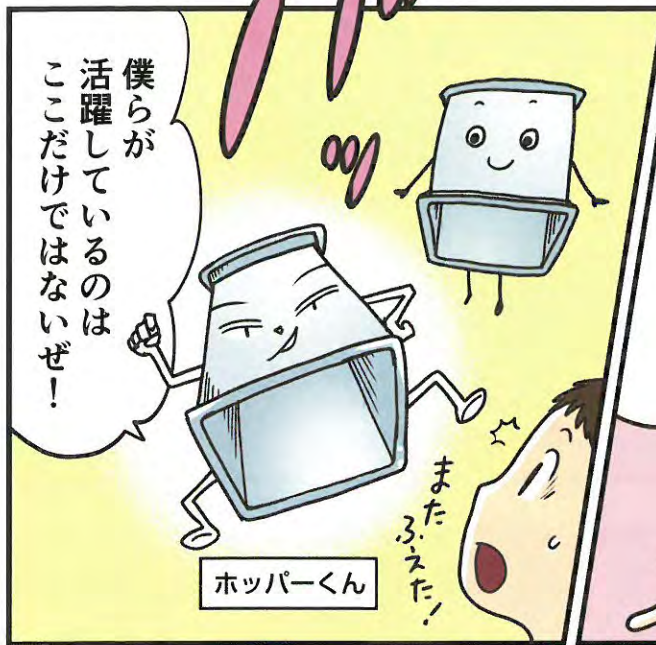
ただ低くしすぎると
ドアに圧力がかかって
開かなくなるから
調節が難しいんだ

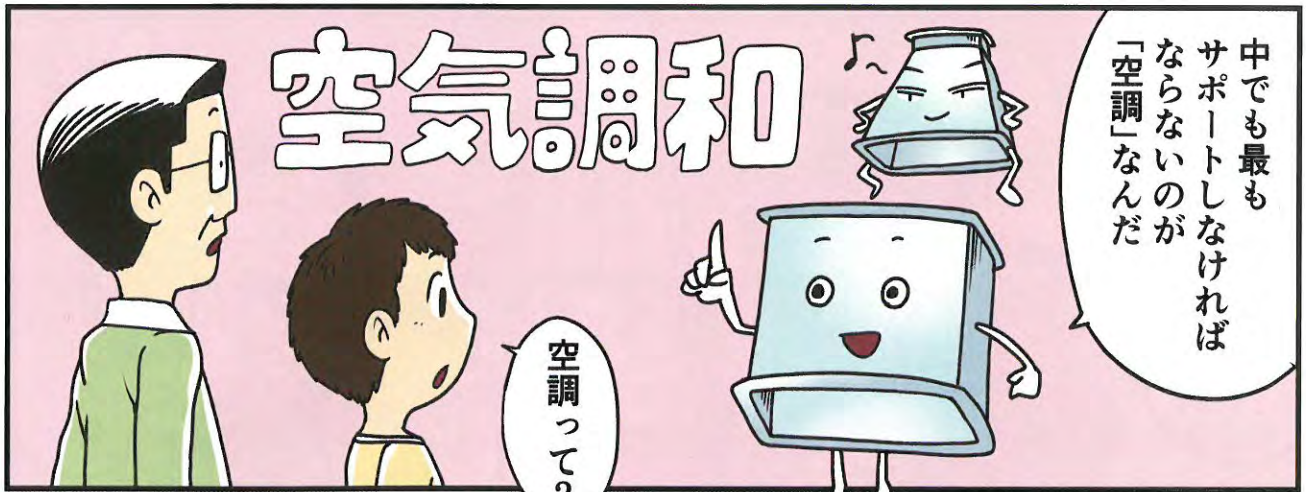


この天井ウラには
僕の仲間が
張り巡らされているよ

わあ！
すごおい！

すごく複雑だけど
綺麗にまとまってる
感じがするなあ

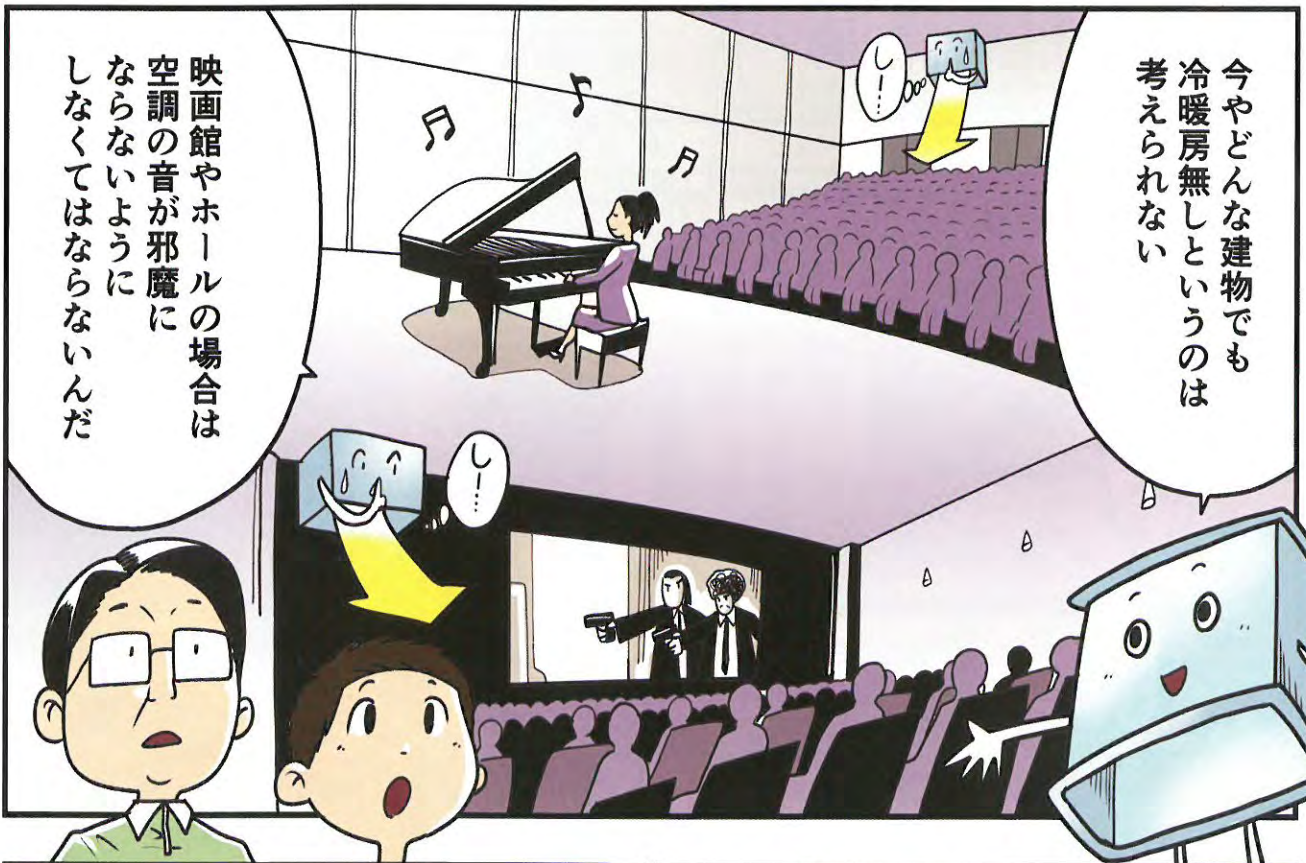




空気調和

中でも最も
サポートしなければ
ならないのが
「空調」なんだ

空調って？



今やどんな建物でも
冷暖房無しというのは
考えられない

映画館やホールの場合
空調の音が邪魔に
ならないように
しなくてはならないんだ



なるほど
君たち見た目の割には
繊細な仕事してんだな

やるじゃん
ダクトくん
たち！

まだまだ
アタシたちには
大きな役割が
あるのよ！

知らなかった……

エルポちゃん

そうなの？

また
ふえた！

ダクトは防災でも注目されているの！

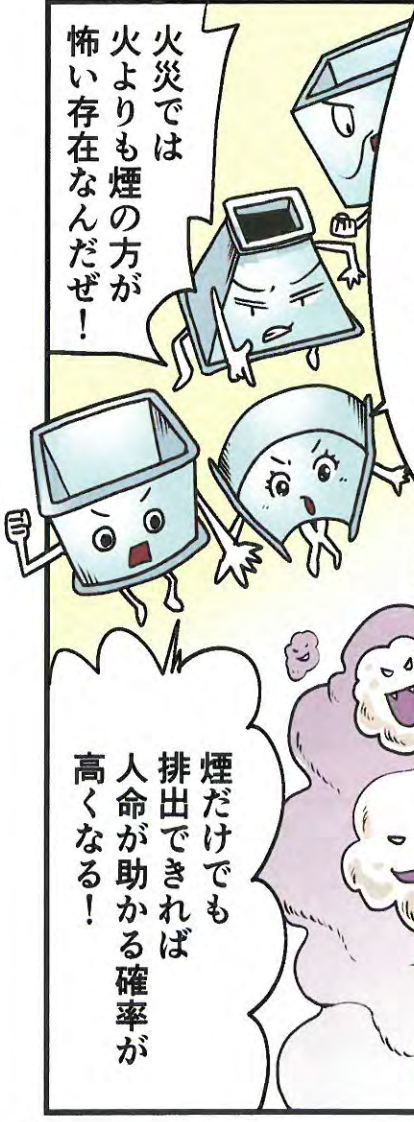


うわ火事だ！
煙が……！！

消防隊のハシゴが届かない！

ハシゴ車のハシゴが届かない高層ビルの火災ではダクトの働きが必要不可欠なの！

火災では火よりも煙の方が怖い存在なんだぜ！



煙だけでも排出できれば人命が助かる確率が高くなる！

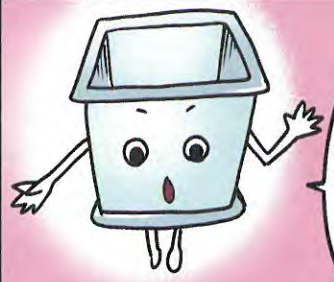
ショッピングセンターの天井に透明の薄い板が設置されているのを知っているかい？



そういえば見たことあるな！

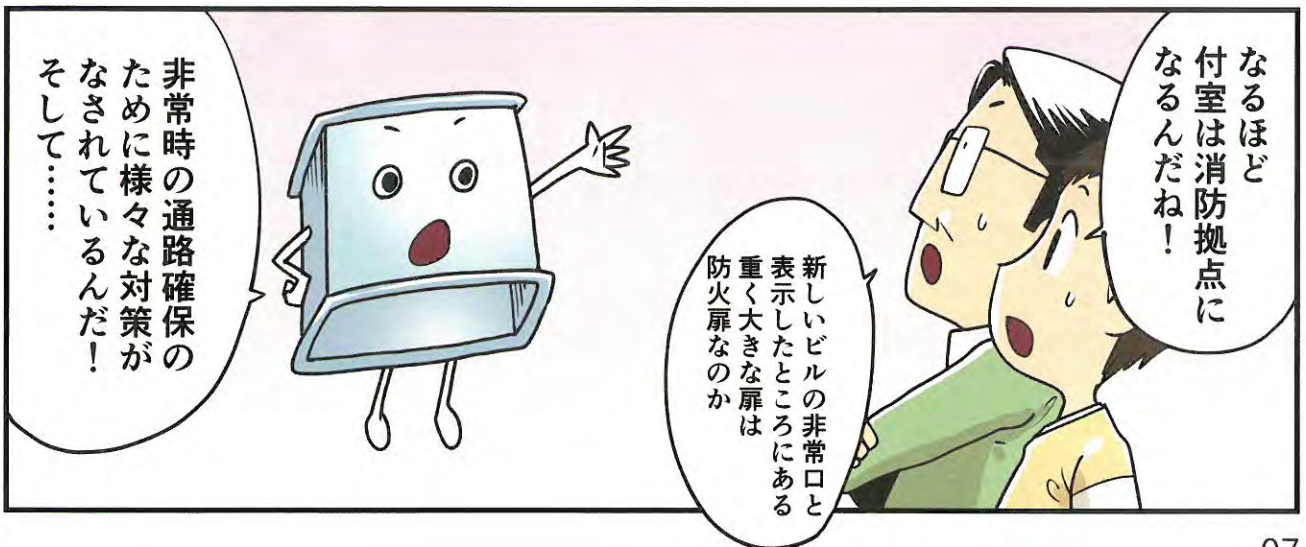
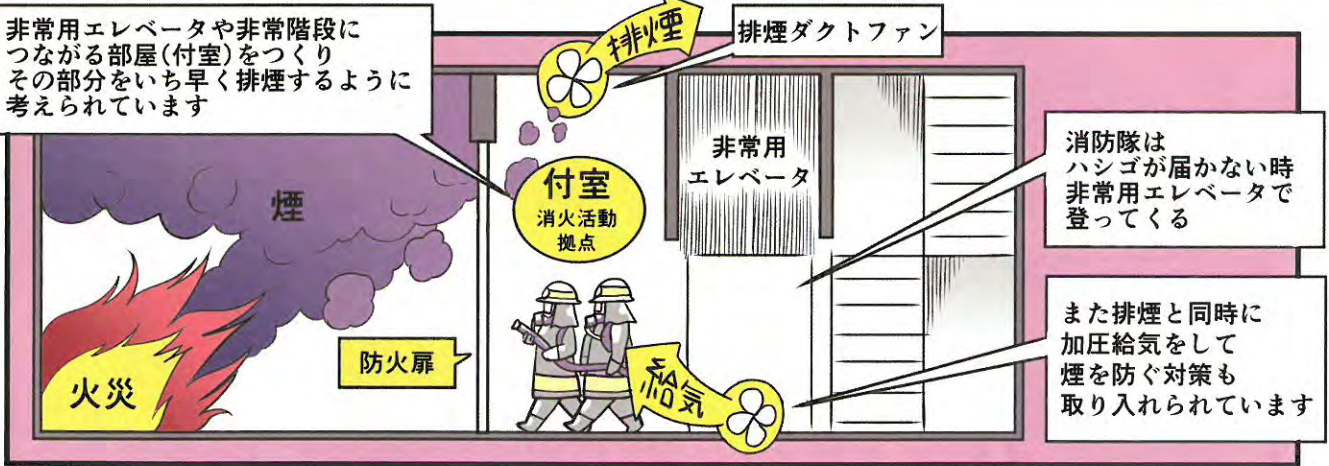
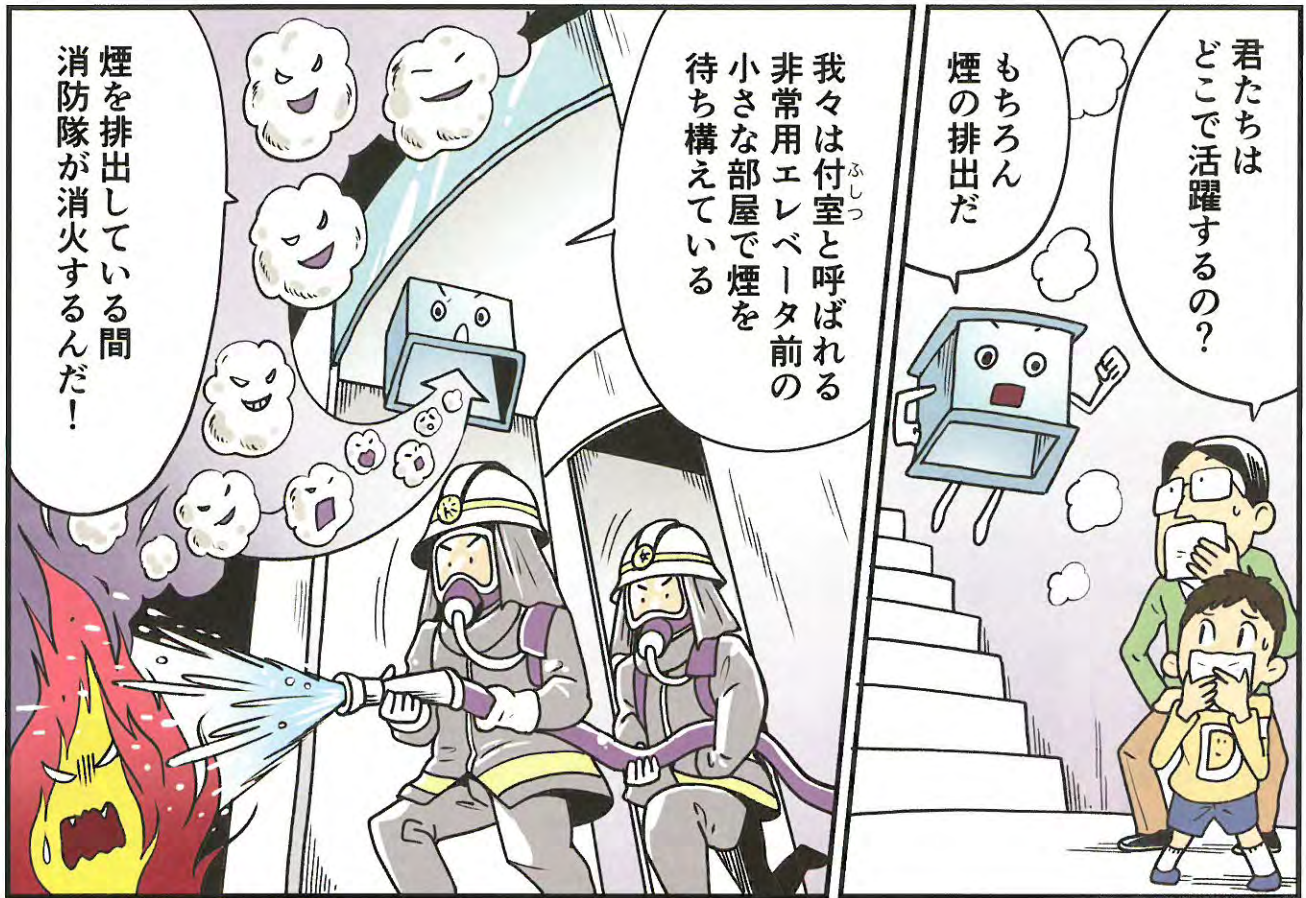
何のためなの？

これはぼうえんたれかべ防煙垂壁といって天井に煙を留めて広がらないようにするためものなんだ



ポーエンタレカベ





高層ビル火災での「煙」は
何よりも危険だ!!

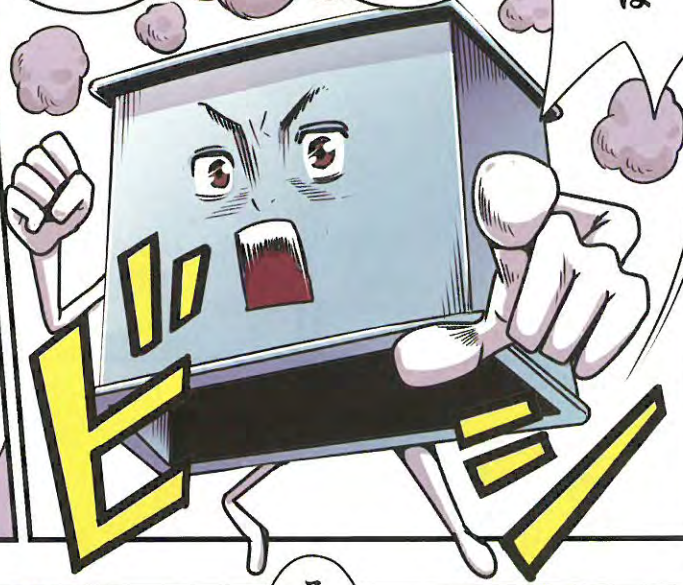
熱気流で呼吸器が熱傷を起こす

微粒子が肺細胞に入り酸欠になる

毎秒3~5M上昇

有毒ガスを含む

見通しが悪く道に迷う



もしビルの高層で火災に遭遇したらどうすればいいの?

そりゃあダッシュで駆け下りるしかないんじゃないじゃ……

ダメ! まずは落ち着いて誘導灯に沿って非常口に向かうんだ



そして階段に出たらハンカチで鼻と口を覆い姿勢を低くして降りる! 煙の勢いは凄いらからね



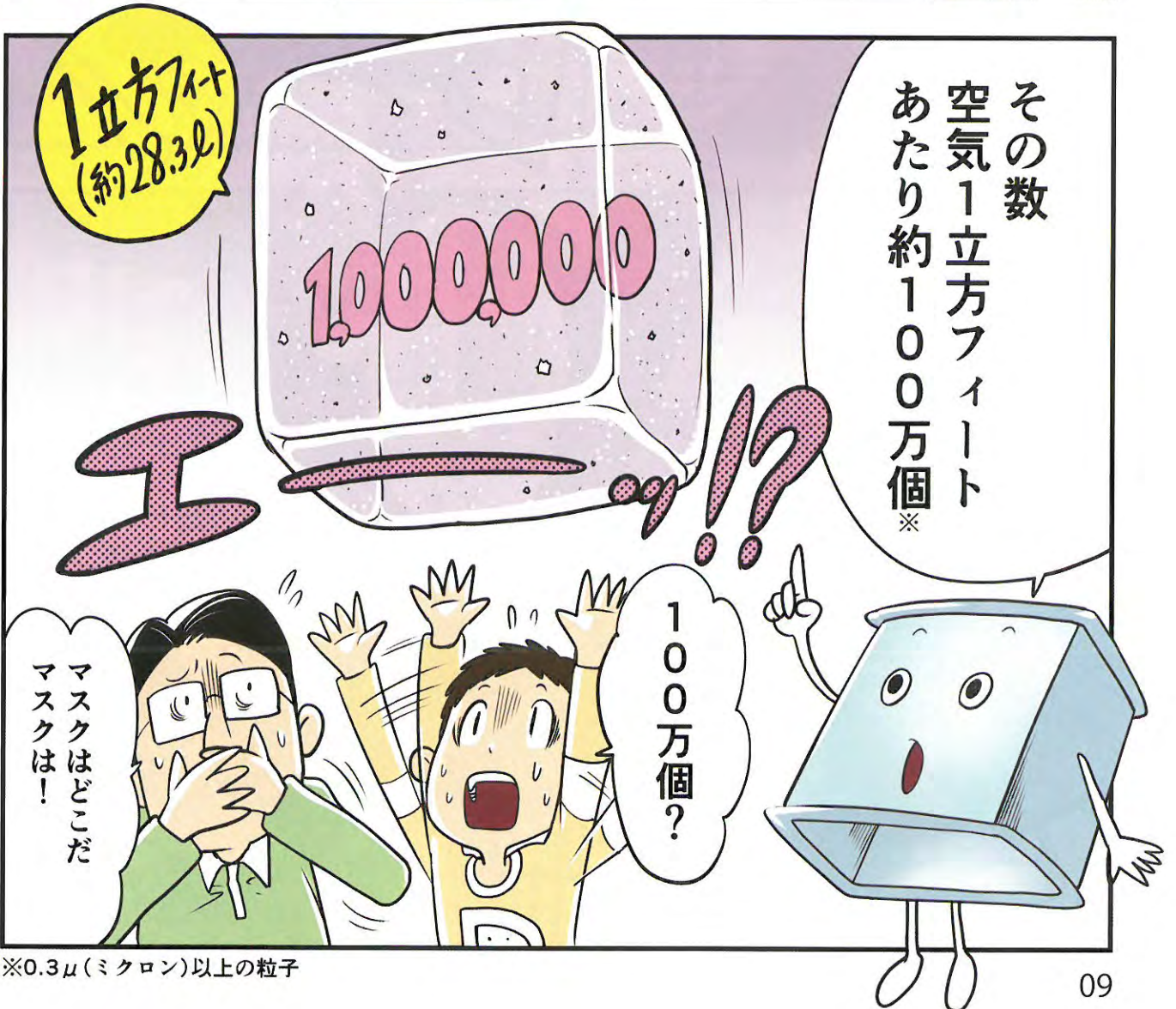
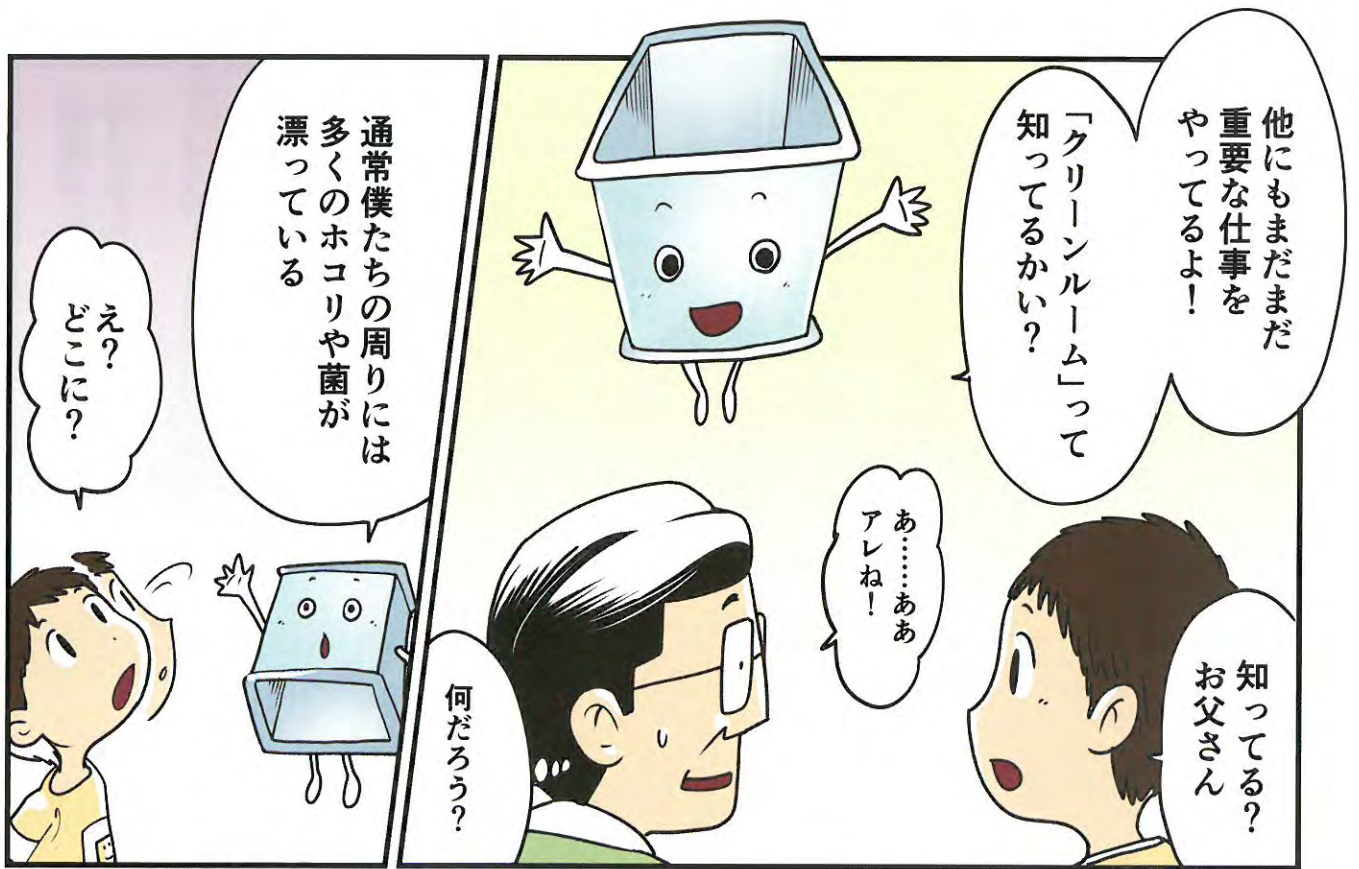
ダクトって防災に欠かせないものなんだね……!

そういえば

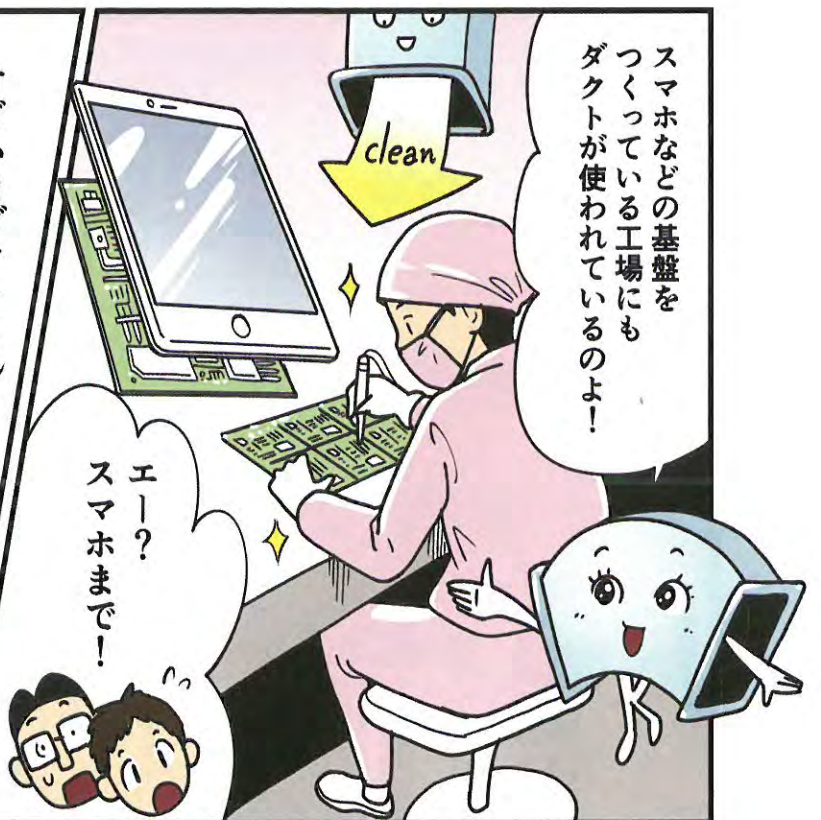
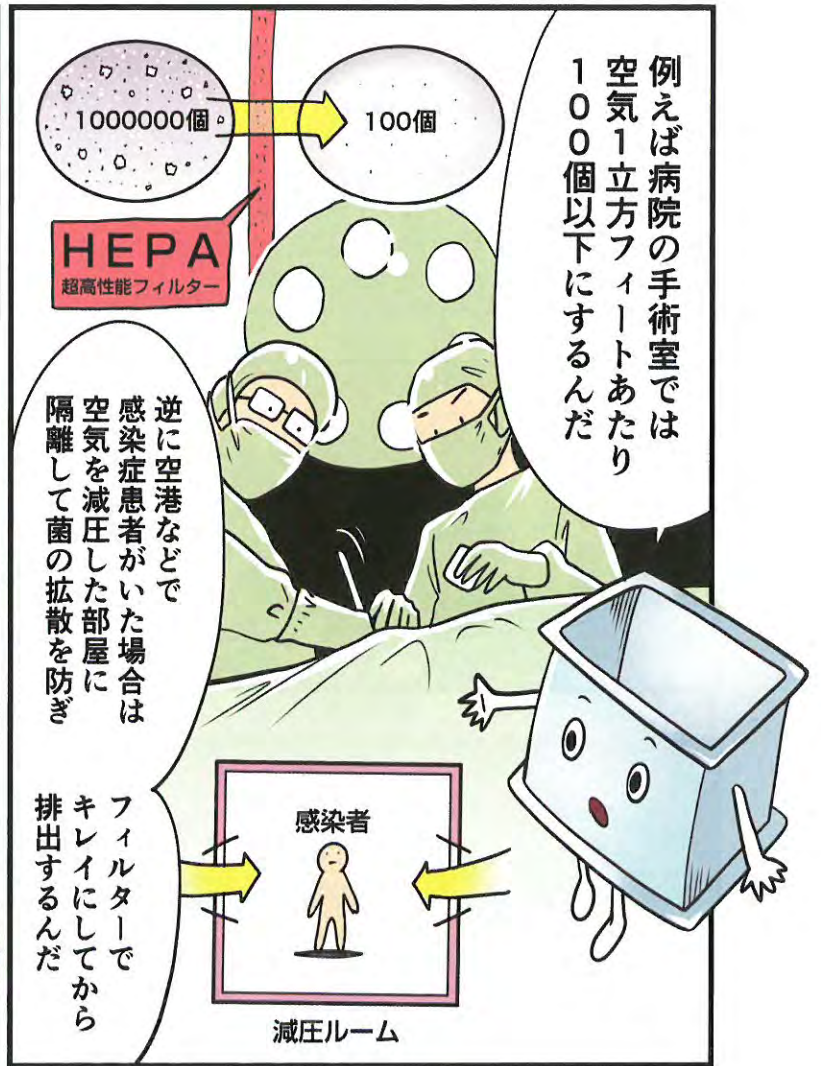
ショッピングセンターや駅なんかでもダクトって見るよなあ

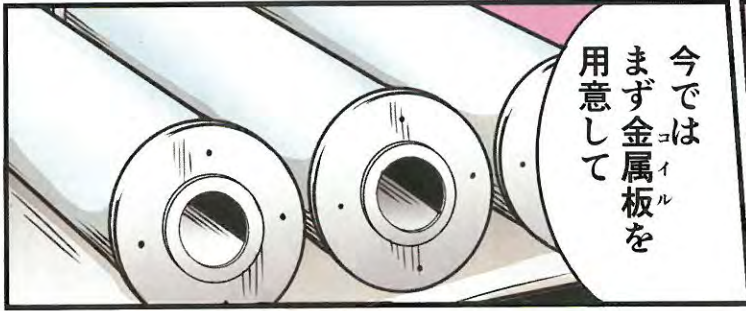
悲惨な事故の犠牲者を少しでも無くすために僕らはあらゆる施設に配置されているんだ



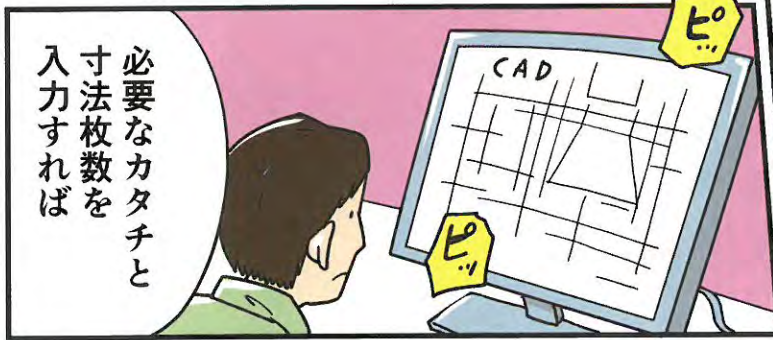


※0.3 μ (ミクロン)以上の粒子

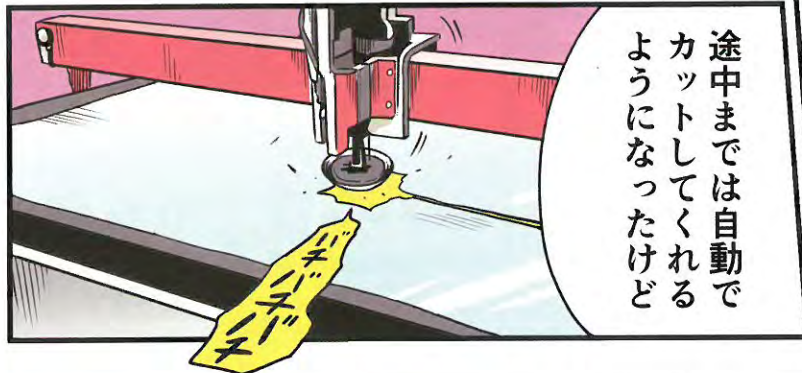




今では
まず金属板を
用意して



必要なカタチと
寸法枚数を
入力すれば



途中までは自動で
カットしてくれる
ようになったけど



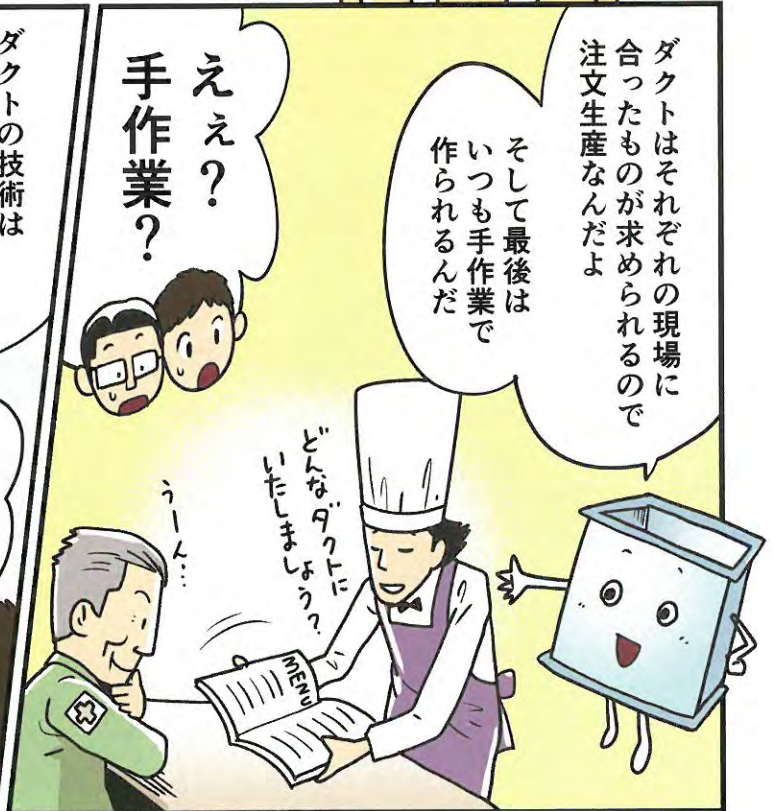
ところで
ダクトくんたちは
どうやって造られるの？



ダクトの技術は
むかし宮大工が
銅屋根や雨樋を
曲げたり叩いたりして
施工する技術から
派生しているんだよ

そうなんだ！

知らなかった！



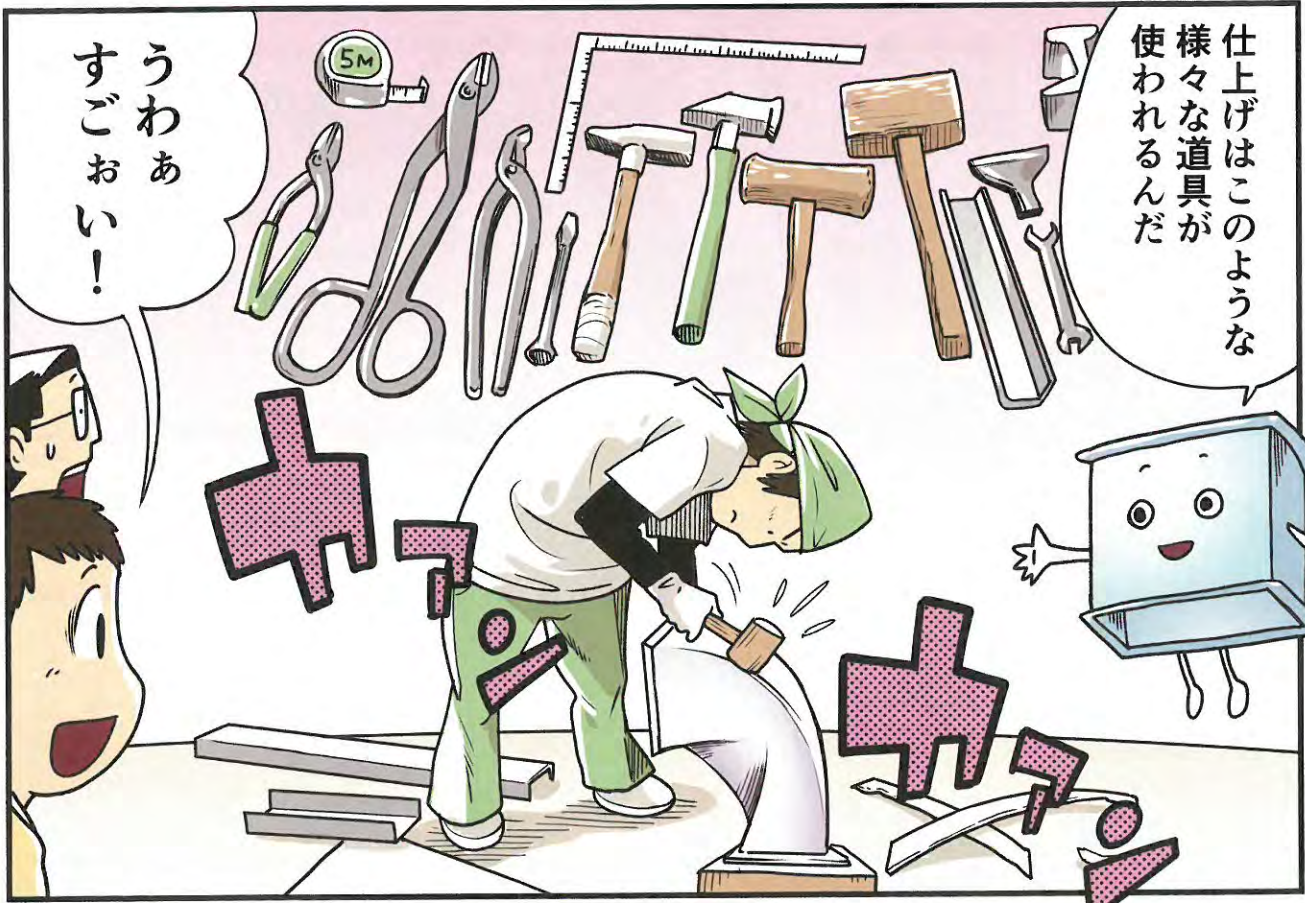
ダクトはそれぞれの現場に
合ったものが求められるので
注文生産なんだよ

そして最後は
いつも手作業で
作られるんだ

ええ？
ええ？
手作業？

どんなダクトに
いたしましたらう？

うーん...



仕上げはこのような
様々な道具が
使われるんだ

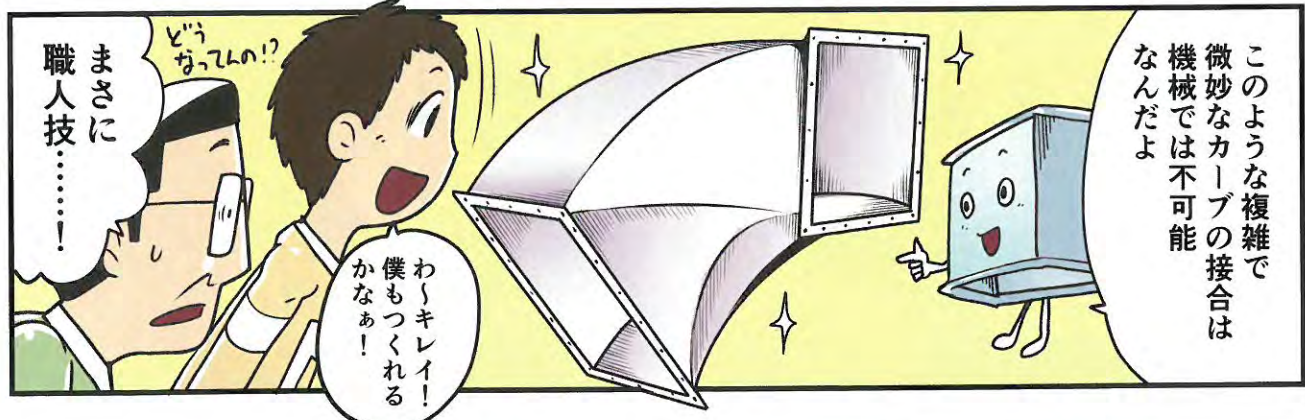
うわあ
すごおい!

まさか
職人技……!

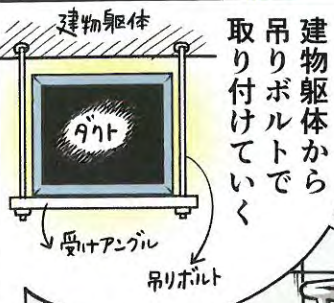
このような複雑で
微妙なカーブの接合は
機械では不可能
なんだよ

わくキレイ!
僕もつくれる
かなあ!

どうなってる!?
まさか
職人技……!



パーツが完成したら
組み合わせて
設置していくよ!



これも機械じゃなく
将来も人の手が必要だ

建物躯体から
吊りボルトで
取り付けていく



お父さん
ダクトって人間でいう
呼吸器みたいな
もんだよね!

ん?

その心は?

ダクトのことが
良く分かったよ!
ダクトくん教えてくれて
ありがとう!

こちらこそ!
僕たちのことを
知ってくれて
嬉しいよ!

コレがなかったら
生きていけないでしょ?

なるほど!
ダクトは街のビルや
工場の呼吸を支える
大切な器官でことか!

中華料理店に
入ってよかった……

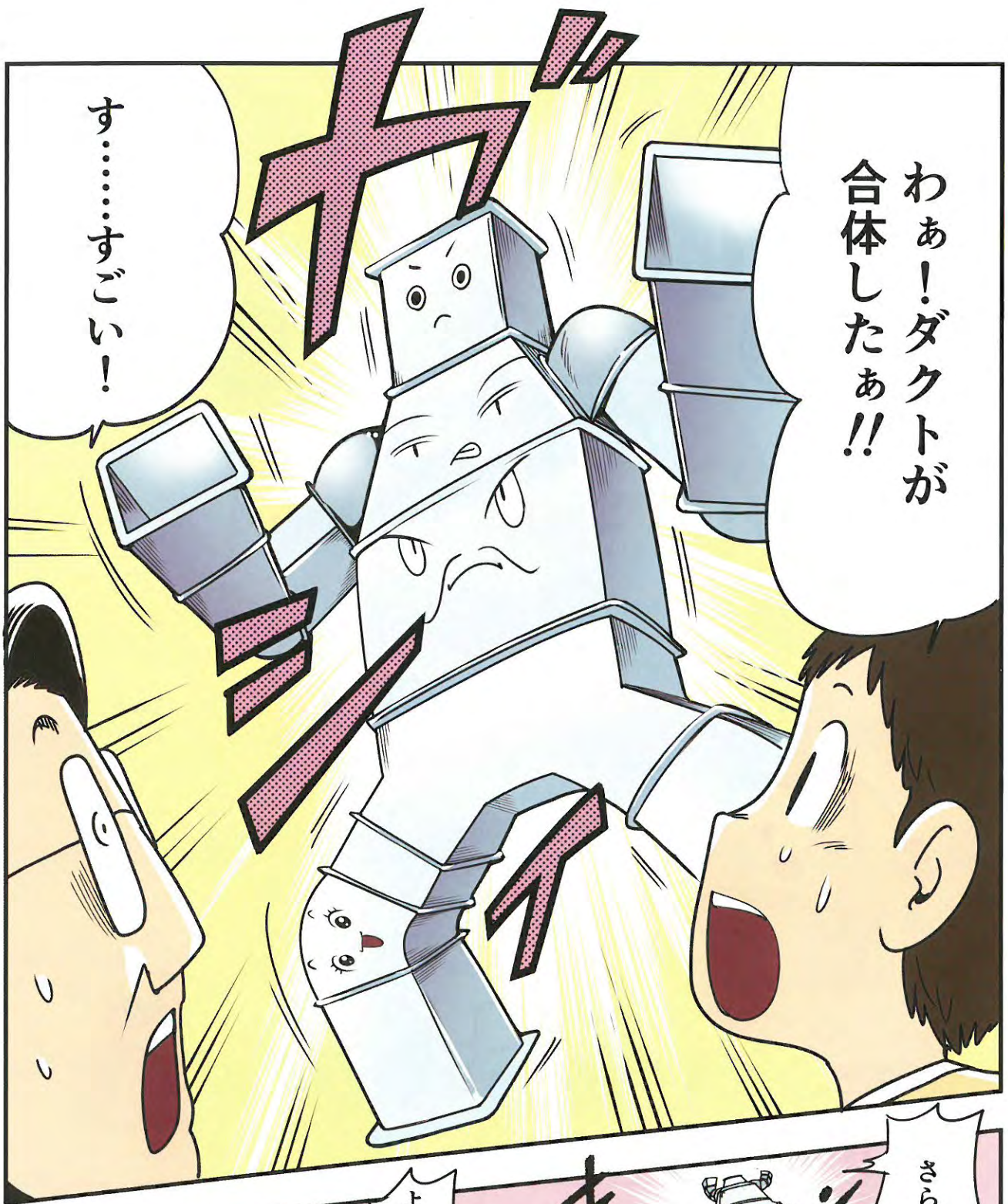
おっと……!
じゃあ僕たちは
これで……

新しい
高層ビルの現場に
向かう途中だったんだ

よし!
用意は良いか?

おう!

どこ行くの?



わあ！ダクトが
合体したあ！！

す……す……す……



父さん！僕将来
ダクト職人になるよ！

よく言った！

ダクトの将来は
お前の肩にかかって
いるぞ！

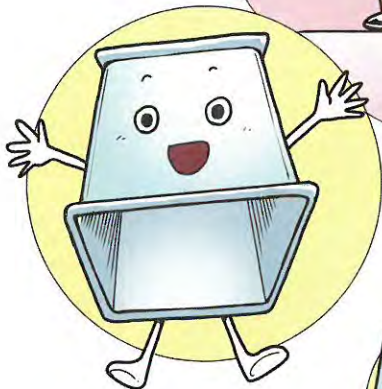
さらば！

登場人物紹介



知らなかった……
そりゃ
そうだよ!

ダクトって
すごいね！
お父さん



ダクトくん

口の大きさや長さは色々！
スタンダードなダクト。
空気を導くことにプライド
を持っている。

拓三 (40歳)

拓人 (8歳)



フードくん

台所や厨房などの天井の
下にいる、大きめな頼も
しいヤツ。



エルボちゃん

曲がったことは大キライ！
でも空気の方向は変えて
あげたい丸い性格。



ホッパーくん

入口と出口の大きさが違
うダクト。適正な空気量
をコントロールしてあげ
る几帳面な性格。

『おしえて ダクトくん』ダクトのはたらき教えます!!

2016.07 発行

発行：一般社団法人 全国ダクト工業団体連合会 〒170-0002 東京都豊島区巣鴨3-3-1 YYビル2F
TEL.03-5567-0071 <http://www.duct-jp.net/>

デザイン制作：スパイス株式会社 ストーリー：平野游 作画：幸田廣信

印刷：株式会社関西共同印刷所 監修：近畿ダクト工事業協同組合 禁無断転載 Printed in JAPAN